社会資本総合整備計画　　事後評価書

令和05年03月08日

計画の名称	高松市の大島港における安心・安全な港づくり（防災・安全）														
計画の期間	平成３１年度　～　令和０２年度　(2年間)											重点配分対象の該当			
交付対象	高松市														
計画の目標	経年変化により老朽化の進んだ施設の再整備により、島民の暮らしを守るとともに、安全・安心に利用できる港湾施設の整備を図る。														
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）	88	A	88	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）			0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（Ｈ３１当初）		（Ｒ２末）
1	強風時でも安全な離接岸、乗客の安全で快適な利用、車両の運搬を考慮したフェリーの就航など離島港湾における施設を整備する。			
	港湾施設の整備を実施した割合 実施事業費÷総事業費×１００＝整備率（%）	0%	0%	100%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－	避難確保計画の策定		避難行動要支援者名簿の提供	

案件番号：　0000471489

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） H31	R02	R03	R04	R05	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
港湾事業	A02-001	港湾	離島	高松市	直接	高松市	地方	改良	防波堤整備事業	防波堤改良　L=168m	大島地区	■	■				36	1.13	―
	A02-002	港湾	離島	高松市	直接	高松市	地方	改良	物揚場整備事業	物揚場　L=15m	大島地区	■	■				50	1.13	―
	A02-003	港湾	離島	高松市	直接	高松市	地方	改良	泊地浚渫事業	浚渫　V=14700m3	大島地区	■	■				2	1.13	―
											小計						88		
											合計						88		

案件番号：　0000471489

事　後　評　価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
香川県公共事業評価実施要領に基づき、香川県公共事業評価委員会において実施	令和４年１２月２３日(令和４年度　第２回　香川県公共事業評価委員会)
	公表の方法 事後評価調書を高松市ホームページに掲載

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	【一定の効果があった】 ・改良工事を行う際の、調査・測量・設計が完了し、防波堤のﾌﾞﾛｯｸ製作が進捗したことから、予定どおり地方創生港整備推進交付金事業へ移行できた。令和５年度に整備が完了し、港の安全性が向上する予定となっている。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	

○特記事項（今後の方針等）

【継続】
・令和３年度より地方創生港整備推進交付金事業へ移行し、港湾施設改良事業について引き続き実施し、施設の安全確保を図る。
・計画目標通りの予算確保に努める。

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1			
	最　終 目標値	100%	当計画内の施設ごとの事業費割合が変わったため
	最　終 実績値	91%	